

マニュアルを超えた電話対応検定にチャレンジしてみませんか？ 電話技能対応検定(もしもし検定)4級受検のご案内

もしもし検定は、電話対応などのビジネスシーンにおけるお客様対応のエキスパートとして即戦力となり得る人材の育成を目指しています。もしもし検定4級は、基礎研修を事前に受講しなくても筆記試験のみで受検可能です。筆記試験内容は3級と同じレベルです。皆様の受験をお待ちしています。

検定の詳細は、ユーザ協会本部HP <http://www.jtua.or.jp/education/moshimoshi/> をご覧ください。

日程

2022年9月7日(水) 13:00~13:40

会場

和歌山商工会議所(和歌山バス 市役所前 和歌山市西汀丁36)

検定料

1名 1,100円(税込) ※受付後、請求書を発行いたしますので期日までにお支払下さい。

出題範囲

| 出題数 (四肢択一マークシート) | 試験内容 | 合格基準 |
|--|---|-------|
| ビジネスマナー 6問 日本語 7問 コミュニケーションツール 2問 法的知識 2問 電話対応 3問 合計20問 | *3級教育課程と同レベル ・教養ある社会人としての欠かせない人格的マナー ・話し言葉・聴くこと・話すこと・気遣うこと ・敬語と言葉づかいの基本、発生・発音の基本 ・電話と対面コミュニケーションの違い ・様々なコミュニケーションツールと電話メディアの特徴 ・個人情報保護法(概要)、電話対応の基礎 | 70点以上 |

定員

10名程度(先着順)

申込方法

裏面にある参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXをお送りいただくかユーザ協会和歌山支部HP
<<https://www.pi.jtua.or.jp/wakayama/>>よりお申込み下さい。

申込締切

2022年8月22日(月) ※申込締切日以降のキャンセルについては検定費相当額を頂きます。

その他

合否は後日郵送(試験後約1ヶ月後)にて受検者へお送り致します。合格者の方には、ご希望により4級カードを発行致しますが、別途手数料として550円(税込)が必要です。

4級資格取得者が合格日より2年以内に3級を受験する場合は、次の項目が免除されます。

①3級の基礎研修8時間 ②筆記試験

※3級基礎研修の一部と電話の研修(合計7時間以上) + 実技試験のみで3級を受検出来ます。

★もしもし検定4級検定試験は、全国で毎月第1水曜日(祝日の場合、第2水曜日)に実施しています。なお、和歌山支部での今後の開催日については、決まり次第「支部ニュース」・「ホームページ」等で お知らせします。

★「電話対応技能検定3・4級公式問題集」(日本経済新聞出版社)は、書店でお買い求め頂けます。

★各企業様の会議室での受検も出来ます(出張検定)。ご希望の方は事前にご相談下さい。

お問合せ

(公財)日本電信電話ユーザ協会 和歌山支部 TEL:073-432-7788



FAX送信先：(公財)日本電信電話ユーザ協会 和歌山支部

受付FAX番号：073-432-7800



電話対応技能検定(もしもし検定)4級 受検申込書
 <2022年9月7日(水) 実施>

| | | | | |
|---------|----|--|-------|------------|
| 事業所名 | | | | |
| 連絡責任者 | 氏名 | | 会員区分 | ユーザ協会会員・一般 |
| | 部署 | | 電話番号 | |
| | 役職 | | FAX番号 | |
| メールアドレス | | | | |

| | | | |
|-------|--|-------|--|
| フリガナ | | フリガナ | |
| 受検者氏名 | | 受検者氏名 | |
| フリガナ | | フリガナ | |
| 受検者氏名 | | 受検者氏名 | |
| フリガナ | | フリガナ | |
| 受検者氏名 | | 受検者氏名 | |

FAX受信後、受付確認のご連絡をさせていただきます。

※本事業で知り得た情報については、本事業以外の目的では一切使用致しません。